



ENCHO

第47期 決算説明資料

2008年5月30日

株式会社 **エンチョー**

<http://www.encho.co.jp/>

JASDAQ

Listed Company 8208

決算期業績(連結)



単位(百万円)

	46期(07/3期)決算		47期(08/3期)決算	
	金額	前期比	金額	前期比
売上高	47,953	101.2%	49,178	102.6%
売上総利益	13,379	100.6%	13,721	102.6%
販売費及び一般管理費	12,450	99.7%	12,716	102.1%
営業利益	1,333	106.6%	1,389	104.2%
経常利益	1,028	110.2%	1,030	100.1%
当期純利益	434	212.7%	562	129.3%

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- ・売上高……ホームアシストの増床移転効果と前年新店のフル寄与、既存店も好調に推移し増収。
- ・営業利益……ホームアシストの増床移転に伴う経費の増加があったものの、子会社の収益改善が寄与し、増益。
- ・当期純利益……特別損失の減少等により増益。

セグメント別売上高(連結)



単位(百万円)

	46期(07/3期)決算期			47期(08/3期)決算期		
	金額	前期比	構成比	金額	前期比	構成比
D I Y 用 品	22,930	100.7%	47.8%	23,959	104.5%	48.7%
家 庭 用 品	21,037	101.2%	43.9%	21,163	100.6%	43.0%
カ ー ・ レ ジ ャ ー 用 品	3,029	100.8%	6.3%	3,168	104.6%	6.4%
ホ ー ム セ ン タ ー 事 業 計	46,996	100.9%	98.0%	48,290	102.8%	98.2%
そ の 他 の 事 業 計	957	93.2%	2.0%	889	92.8%	1.8%
合 計	47,954	100.8%	100.0%	49,179	102.6%	100.0%

	金額	率	前期比	金額	率	前期比
売 上 総 利 益	13,380	27.9%	-0.2%	13,722	27.9%	0.0%

・ホームアシストの増床時にDIY用品の品揃えを強化。既存店にも好調なDIY用品を数多く導入。更なるDIY専門店化を目指し、DIY用品の売上及び構成比は着実に増加。DIY用品構成比は引き続き50%を目標。

販管費主要費目及び売上高対比(連結)



単位(百万円)

	46期(07/3期)決算期		47期(08/3期)決算期	
	金額	前期比	金額	前期比
広告宣伝費	1,034	102.9%	1,108	107.2%
人件費	5,887	99.4%	6,038	102.6%
賃借料	2,796	102.8%	2,765	98.9%
減価償却費	385	100.1%	437	113.6%
その他	2,348	95.7%	2,369	100.8%
合計	12,450	99.7%	12,717	102.1%

単位(%)

	売上比	前期比	売上比	前期比
	広告宣伝費	2.2	0.0	2.3
人件費	12.3	-0.2	12.3	0.0
賃借料	5.8	0.1	5.6	-0.2
減価償却費	0.8	0.0	0.9	0.1
その他	4.9	-0.2	4.8	-0.1
合計	26.0	-0.4	25.9	-0.1

- ・広告宣伝費・・・リフォーム販売強化に伴うチラシの回数アップ、及びホームアシストオープンコストの発生による増加。
- ・人件費・・・・・・ホームアシスト増床等による人員の増加。
- ・減価償却費・・・ホームアシスト移転による新規取得資産の増加。

営業外収支及び特別損益(連結)



単位(百万円)

	46期(07/3期)決算期		47期(08/3期)決算期	
	金額	前期比	金額	前期比
受取利息	28	112.6%	54	189.4%
その他の	39	57.2%	38	97.1%
営業外収益	68	72.1%	92	135.9%
支払利息	268	93.4%	332	124.1%
その他の	104	84.0%	119	113.6%
営業外費用	372	90.5%	451	121.1%
営業外収支	-305	96.0%	-359	117.9%

※受取利息には有価証券利息を、支払利息には社債利息を含めております。

	金額	前期比	金額	前期比
固定資産売却益	—	—	11	—
役員退職慰労金戻入益	—	—	10	—
特別利益	—	—	21	—
減損損失	147	52.8%	57	38.7%
店舗閉鎖損失	45	—	—	—
固定資産売却損失	20	—	—	—
店舗移転損失	—	—	51	—
特別損失	212	34.8%	107	53.6%

・店舗移転損失・・・ホームアシスト移転に伴い、旧店舗資産廃棄損失等を計上。

キャッシュ・フロー(連結)

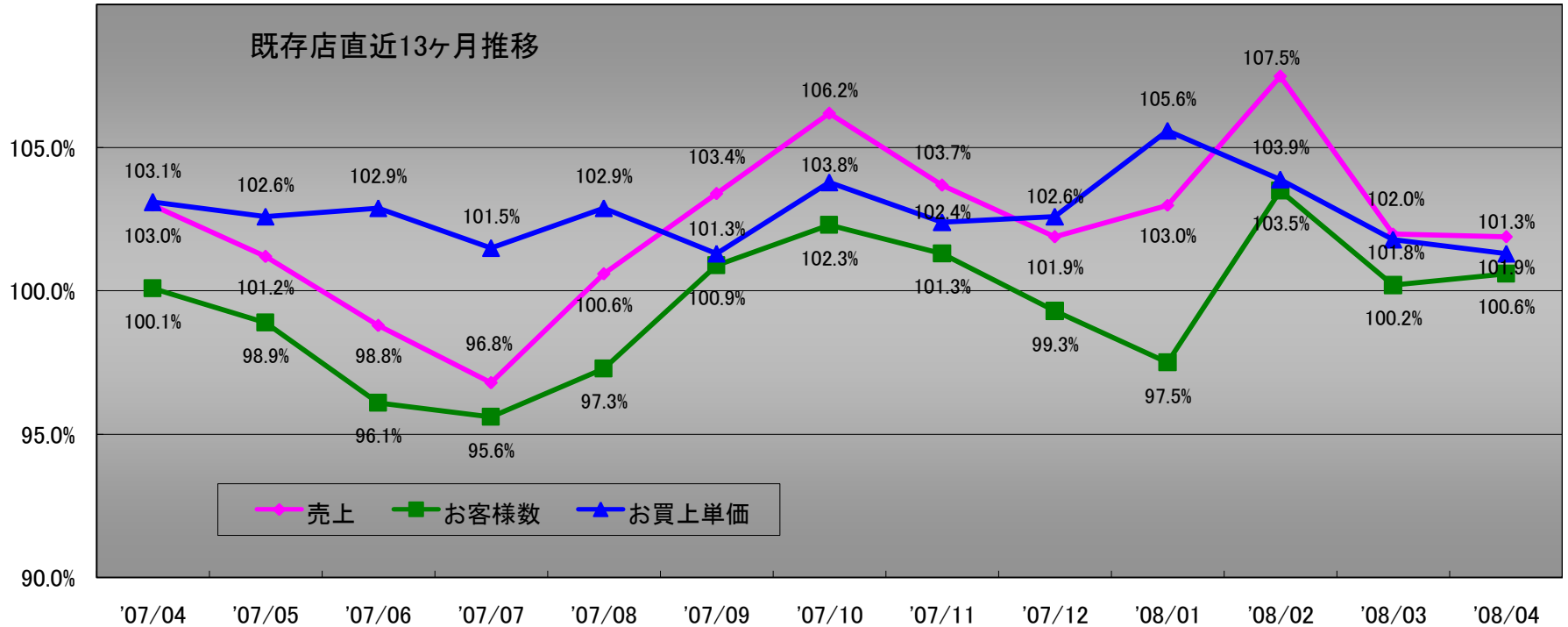


単位(百万円)

	46期(07/3期)決算期		47期(08/3期)決算期	
	金額	前期比	金額	前期比
営業活動	1,173	749	557	-616
投資活動	-1,738	-1,577	-648	1,090
財務活動	929	1,267	-120	-1,049
現金及び現金同等物期末残高	1,526	373	1,319	-207
投資活動に含まれる有形固定資産の取得額	2,039	1,641	1,189	-850

- ・営業活動…長期未払金の減少と、法人税等の支払額増加のため収入の減少。
- ・投資活動…有形固定資産の取得額の減少により支出が減少。
- ・財務活動…長期借入れによる収入が減少。

月別売上高前年比(連結)



※既存店・・・新規店舗のオープン月を含む13ヶ月、改装店舗の改装に絡む休業期間を含む月、閉店店舗の閉店月を除く。

- ・売上高・・・・・・上期、園芸などの外周り商材が好調に推移。長梅雨によりレジャー、冷房等が低迷するものの梅雨明け後、猛暑のため冷房用品を中心とした季節商材が大きく伸びた。下期、暖冬だった前年に対し、年明けからの冷え込みもあり、灯油や暖房用品などの季節商材が伸びたことなどにより前年を上回る。また、全社を挙げて注力しているリフォームは、年間を通じ売上増加に大きく貢献した。
- ・お客様数・・・・競合店との競争激化により、ほぼ前年並みに推移。
- ・お買上単価・・・高機能・高単価・高付加価値商品の販売強化により、前年を上回る。

売場面積及び従業員数(連結)



	46期(07/3期)決算期		47期(08/3期)決算期	
	面積等	前期比	金額	前期比
H C 店舗数	26	0	26	0
その他の店舗数	15	0	16	1
店舗数合計	41	0	42	0
売場面積合計 (m ²)	124,679	104.7%	131,535	105.5%
H C 平均売場面積 (m ²)	4,400	101.9%	4,670	106.1%

	人数	前期比	人数	前期比
	社員	520	99.8%	529
パートタイマー	1,087	104.8%	1,087	100.0%
合計	1,607	103.1%	1,616	100.6%
パート比率	67.6%	1.0%	67.3%	-0.3%

※期中平均で、パートタイマーには準社員・パートタイマー・アルバイトを含みます。

・ホームアシストの増床移転により、売場面積とHC平均売り場面積が拡大。その他店舗は、2店舗の閉店があったものの、casa藤枝・casa Rico・SWEN袋井店のオープンにより増加。

・接客力・販売力強化の為、準社員からの登用を中心に社員を増加。

第47期のポイント



駿東郡清水町旧ホームアシスト北側に

新 **ホームアシスト** 誕生！



資材館650坪

- ・売場面積 5,000坪超
- ・地域最大級の資材館・園芸館・リフォームコーナーを設置

営業トピックス



CASA 藤枝



SWEN 袋井店
オープン！

CASA 2店舗オープン！

エンチヨーグループ全事業所にて ISO14001 認証取得！



店舗分布図



静岡県

ジャンボエンチャー(19店舗)

富士店・沼津店・静岡店
掛川店・相良店・吉田店
清水店・浜北店・富士西店
富士宮店・浜松店・浜松南店
菊川店・湖西店・藤枝店
御殿場店・磐田店・清水鳥坂店
下川原店

ホームアシスト(1店舗)

アシストプロ(1店舗)

カーサ(5店舗)

駿東・七間町・富士
浜松市野・藤枝

コサオリエンテ(1店舗)

カーサリコ(1店舗)

スウェン(6店舗)

三島店・清水店・浜松店
浜松市野店・富士店・袋井店



愛知県

ジャンボエンチャー(4店舗)

鳴海店・蟹江店・高蔵寺店
岡崎店

千葉県

ジャンボエンチャー(1店舗)

白井店
テルウェルホームセンター(1店舗)

神奈川県

カーサ(1店舗)
長津田

山梨県

カーサ(1店舗)
富士吉田

合計 42店舗 (2008年3月末現在)

第48期(2009年3月期) 計画概要

1. 安心・安全で

高品質・高付加価値を持つ商品を提供

2. プロ需用に確実に応えられる売場

3. リフォーム販売力

及び体制の更なる強化

全店の『現場力』を高め、
お客様に満足を与える

ジャンボエンチャー 浜松店



「園芸ペット館」(11月)
北側駐車場に新設

ジャンボエンチャー 掛川店



「資材館新設」(8月)
倉庫の一部を改装

他数店舗の改装

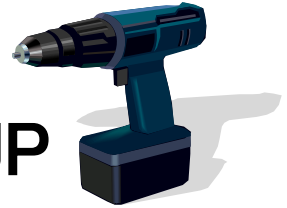
蟹江店・高蔵寺店・
浜松南店 など

既存店の活性化により増収増益を目指す

営業計画(商品)



- 高機能・高単価・高付加価値商品の拡大
 - ・定番売場の活性化、新商品の導入スピードUP



- PB商品のブランド統一化
 - ・ブランド名 『フォレストクラブ』



- 環境に優しいエンチョー選定「エコ商品」
前年比10%UP



- エンチョーオリジナル販売商品を更に強化
 - ・新商品開発・全店全従業員での取り組み

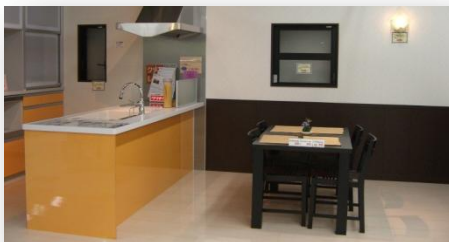
-
- 取引先の見直し、統合の実施
 - 物流効率化(物流センター非通過商品の削減)

営業計画(リフォーム)



全店にリフォームスタッフを配置し、
成約率をアップ！基幹店はスタッフを
増員し、サービスの向上を図る！

他ではやらない、HCならではの
小さなリフォームでリピーターの増加
を目指す！



大工や設計士など経験者を採用。
より深い専門知識で増改築を含めた
大型物件を獲得し、単価をアップ！

営業計画(専門店)



CASA



- ・商品の見直しを含めた収益力の改善を行いながら、毎年商2億円の店舗を出店する

アシストプロ



- ・新規法人顧客の開拓や、プロ向けイベント、セールを開催し、今以上の専門店化を目指す

SWEN

OUTDOOR LIFE SUPPLIES



- ・10店舗体制⇒「早期継続開発」
- ・販促強化⇒お取引先との「Joint Sales Promotion」
- ・アウトドア専門店として必要な「マンPower」の強化



エンチョーの社会貢献活動



私たちは「環境のエンチョー」を目指しています。

販売や様々な活動を通じて、地域社会やお客様に貢献してまいります。



エコ商品販売

「人と地球にやさしい商品」の販売により、
お客様とともに「人と地球にやさしい暮らし」を目指します。



古紙回収事業

ホームセンター・プロショップにて、古紙を中心とした各種紙資源の
回収を行っております。それにより得た収益金は、地域の環境団体
及びお客様へ還元しております。



富士山麓 ブナ林創造事業参画

毎年、苗木を寄付するとともに、植樹にも参画して
おります。

今年は、古紙回収事業で得た収益金
からも苗木の寄付を行いました。
(今年で14回目の参画です。)



48期通期計画(連結)



単位(百万円)

	48期(09/3期)計画	前期比
売上高	50,000	101.7%
営業利益	1,630	117.4%
経常利益	1,260	122.3%
当期純利益	260	46.3%

	48期(09/3期)計画	前期比
D I Y 用品	24,420	101.9%
家庭用品	21,380	101.0%
カー・レジャー用品	3,250	102.7%
その他	950	107.4%
合計	50,000	101.7%

- ・ホームアシストの通期寄与及び、既存店前年比100%以上を目標に、売上高500億円を目指す。
- ・前期のホームアシストオープニングコストがなくなる為、営業利益・経常利益は前年を大きく上回る。
- ・棚卸資産の評価に関する会計基準変更により、特別損失が発生。当期純利益は前年を下回る。

本資料に掲載されている予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は今後様々な要因によってこれと異なる可能性があります。

【 お問合せ先 】

株式会社エンチョー 経営企画室



ENCHO

TEL : 0545-57-0850

FAX : 0545-57-0811

URL : <http://www.encho.co.jp/>

メール : info@encho.co.jp